

## 勧誘表現における敬語の使われ方ー自分を上げるか 相手を下げるかー

著者	金 玉英
雑誌名	筑波日本語研究
号	20
ページ	21-32
発行年	2016-02-15
その他のタイトル	The Use of "Keigo" in Japanese Expressions of Invitation
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2241/00143789">http://hdl.handle.net/2241/00143789</a>

# 勧誘表現における敬語の使われ方 ——自分を上げるか相手を下げるか——

金 玉英

キーワード：勧誘、敬語、主語、文末表現

## 要 旨

本稿は、勧誘における文末表現「しよう」「しようか」「しないか」を考察対象とし、主語、敬語（謙譲語も含む）との共起関係を包括的に調査・分析したものである。単純に非文かどうかだけでなく、不自然の度合いも見ることで、現代日本語の敬語の使われ方の特徴を明らかにする。そして、勧誘における文末表現の特性を探ることを試みる。

## 1. はじめに

現代日本語では、主語・行為者が一人称の場合は行為の主体である人物をへりくだらせる謙譲語を使い、主語・行為者が二人称（目上の人）の場合は行為や状態の主体である人物を高める尊敬語を使う。例えば、

- (1) 私は来週のパーティーに出席いたします。先生は出席なさいますか？
- (2) これから先生の研究室に伺いたのですが、今研究室にいらっしゃいますか。

しかし、話し手の行為を前提として聞き手に行為の実行を誘いかけるいわゆる勧誘表現は、「話し手と聞き手による共同行為」という特徴を持っており、直接なり間接なり行為の主体に「一人称と二人称」両方を含んでいる<sup>\*1</sup>。

---

\*1 勧誘の定義について本稿では特に問題としない。詳細については金 2013 を参照されたい。勧誘表現と敬語との関わりにおいて問題になるのは、話し手と聞き手の共同行為の場合である。そのため、話し手の行為が含まれない、聞き手単独行為を表す「(監督に誘われる場面) うちのチームに来ないか」のようなものは、勧誘として認めるものの、本稿の研究対象には含まれない。

- (3) 時間があれば、ご飯でも食べに行こう。(日本語記述文法研究会 2003: 62)  
(4) 明日、映画を見に行くんだけど、君も行かない?(同上: 65)

用例(3)は、聞き手を含む一人称複数「私たち」が主語であり、主語・行為者が「一人称と二人称」になる。用例(4)は、主語は二人称であるが、話し手の行為が前提になっているため、行為者には間接的に「一人称と二人称」が含まれる<sup>\*2</sup>。

このような、行為者に「一人称と二人称」両方を含む勧誘表現において、敬語はどのような使われ方を示すのだろうか。尊敬語を使うと結果的に自分(話し手)を高めることになり、謙譲語を使うと尊敬すべき相手(聞き手)を下げることに繋がる。このような矛盾した環境において、現代日本語では聞き手行為に視点を置いて尊敬語を使うのか、それとも話し手行為に視点を置いて謙譲語を使うのか、とても興味深い問題である。

本稿では、勧誘表現における敬語の使われ方に関する意識調査を通して、現代日本語の敬語の使われ方の特徴を明らかにすると共に、勧誘における文末表現の特性を探る。

## 2. 先行研究と考察対象

勧誘を表す文末表現形式には、動詞の意志形「しよう」とその疑問化形式「しようか」、否定疑問文「しないか」などが挙げられる(仁田 1991、安達 1995・2002、日本語記述文法研究会 2003)。勧誘におけるこれらの文末表現と主語、敬語との関わり(3者の共起関係)について、先行研究(姫野 1998)では以下のことが指摘されている。

- (5) 勧誘文末表現・主語・敬語表現3者の共起について

「しないか」は「あなたも」という主語を取る場合、動詞の尊敬語化が可能だが、「しよう」は「あなたも」の場合でも尊敬語を用いることができない。

(姫野 1998)

---

\*2 本稿でいう「私たち(我々、「僕たち」等も同様)」は聞き手を含む一人称複数を指し、「あなたも(「君も」「○○さんも」等も同様)」は「聞き手も」の意味で、一人称を前提とした二人称を指す。

下記の用例(6)からも、先行研究の指摘内容が確認できる。

- (6) これからみんなで飲みに行くんですが、先生も一緒に {＊いらっしゃいましょう／いらっしゃいませんか?}

先行研究における主張(5)について、本稿は特に異論がない。実際の場面でも「しないか」は敬語表現が見られるが、「しよう」「しようか」はほとんど見られない。

本稿の目的は、勧誘における文末表現「しよう」「しようか」「しないか」の特性を探るとともに、自分（話し手）を上げるか尊敬すべき相手（聞き手）を下げるかという敬語の選択において、現代日本語ではどちらを優先するのかを確認することである。そのため、単純に非文かどうかだけでなく、不自然の度合も見ることを試みる。先行研究では謙譲語との共起（の自然さ）については十分な検討が行われていないが、本稿では謙譲語との共起（の自然さ）も含めた敬語の使われ方を包括的に見ていきたい。具体的には、勧誘文末表現「しよう」「しようか」「しないか」を考察対象とし、主語、敬語との共起関係を調査・分析する。

### 3. 敬語の使われ方

#### 3.1. 調査方法

敬語の自然度の差異をみるため、本稿では日本語母語話者に対して勧誘表現における敬語の使われ方に関する意識調査を行った。筑波大学日本人大学生（45名）を対象にした、勧誘文末表現・主語・敬語表現に関するアンケート調査である。調査票に関しては「資料：調査票抜粋」を参照されたい<sup>\*3</sup>。具体的には、主語が聞き手を含む一人称複数「私たち」の場合が4場面、主語が二人称「あなたも」の場合が6場面で、合計10場面を設定した。そして、勧誘文末表現「しよう」「しようか」「しないか」、敬語「尊敬語」「謙譲語」をそれぞれ組み合わせて提示し、その自然度について5段階評価を行ってもらった。なお、謙譲語の種類の細部については特に問題にしていない。

#### 3.2. 結果と分析

---

\*3 調査票は姫野（2009：69）の「アンケート調査票」を参考に作成したものである。

調査結果を集計したものを、以下の【表 1】に示す。縦軸には主語（「あなたも」「私たち」）を、横軸には文末表現（「しよう」「しようか」「しないか」）を、更にそれぞれ「尊敬語」「謙譲語」に分けている。灰色に塗り潰されている「適切度の平均値」に注目されたい。

【表 1】 勧誘表現における敬語の使われ方

		しよう		しようか		しないか	
		尊敬語	謙譲語	尊敬語	謙譲語	尊敬語	謙譲語
あなたも	評点合計	669	607	476	428	1210	719
	件数	270	269	270	267	269	270
	平均	2.48	2.26	1.76	1.60	4.50	2.66
私たち	評点合計	267	639	286	607	353	570
	件数	179	179	180	180	180	180
	平均	1.49	3.57	1.59	3.37	1.96	3.17

### 3.2.1. 主語

まず、主語が「あなたも」について分析すると、以下(7)のような傾向がみられる。

(7) 主語が「あなたも」の場合

- a. 先行研究（姫野 1998）の指摘どおり、「しないか」のみ尊敬語化でき、「しよう」「しようか」は尊敬語化できない。
- b. 「しよう」「しようか」の尊敬語の自然度は、謙譲語とほぼ変わらないくらい低い。

(7a)についてであるが、網かけした部分、つまり尊敬語の自然度をみると「しよう」「しようか」が「2.48」「1.76」と低いのに対して、「しないか」は「4.50」と非常に高いことが分かる。これは、「しないか」は尊敬語化できるが、「しよう」「しようか」は尊敬語化できない」という先行研究（姫野 1998）の指摘と一致してい

る<sup>\*4</sup>。

次に(7b)について説明を加える。「しよう」「しようか」のそれぞれの尊敬語と謙譲語の自然度の差に注目すると、「しよう」は尊敬語が「2.48」、謙譲語が「2.26」、「しようか」は尊敬語が「1.76」、謙譲語が「1.60」で、両方ともほぼ差がない。つまり、「しよう」「しようか」は、尊敬語の自然度が謙譲語とほぼ変わらないくらい低いということが確認できる。これは、「あなたも」のような一人称と二人称を分離する二人称主語であっても、行為者の中から一人称、つまり話し手を完全に切り離すことができないためであると考えられる。つまり、「しよう」「しようか」が一人称を基本にしていることを裏付ける証拠にもなる。

それでは、主語が「私たち」の場合はどうだろうか。傾向をまとめると以下の(8)のようになる。

#### (8) 主語が「私たち」の場合

「しよう」「しようか」「しないか」のすべての形式において、その自然度は謙譲語が尊敬語よりかなり高い。

つまり、各形式の尊敬語と謙譲語の自然度の差を見ると、尊敬語は全て「2」以下であるのに対して、謙譲語は全て「3」以上であり、尊敬語よりかなり高いことが分かる。この結果は、先行研究(菊地 1997)で指摘された、現代日本語において「敬語上のⅠ人称人物を高めてはいけない」の適用のルールが強く働くことを意味する。これは、話し手と聞き手両方が主語・行為者の場合、自分(話し手)を上げるか相手(聞き手)を下げるかという選択において、現代日本語では謙譲語を使って相手(聞き手)を下げることを優先する(傾向がある)ということの意味する<sup>\*5</sup>。

### 3.2.2. 文末表現

文末表現に注目した場合、以下(9)のような傾向が見られる。

\*4 この点については、姫野 2009 でも調査されており、同じ結果が得られている。

\*5 現代日本語だけを見ると特に疑問にならないが、現代日本語のように話し手行為に視点を置いて謙譲語を使う(「敬語上のⅠ人称人物を高めてはいけない」というルールが強く働く)のではなく、聞き手行為に視点を置いて尊敬語を使う(結果的に話し手自身を高めるような、「敬語上のⅡ人称人物を低めてはいけない」というルールが強く働く)言語があった場合、これは他言語との比較において重要な意味を持つ可能性がある。

(9) 文末表現の特徴

- a. 「しよう」「しようか」においては、主語が「あなたも」の場合の尊敬語の自然度 (2.48、1.76) に比べると、主語が「私たち」の場合の謙譲語の自然度は高い (3.57、3.37)。
- b. 「しないか」は「しよう」「しようか」より、謙譲語化した場合の自然度が若干落ちる。

(9b)について少し説明を加える。「しないか」をみると、主語が「あなたも」の場合尊敬語が「4.50」と最も高く、主語が「私たち」の場合謙譲語が「3.17」で、「しよう」「しようか」に比べるとやや低いことが分かる。そして、主語が「私たち」の場合、尊敬語の自然度は「1.96」であり、「しよう」「しようか」の「1.49」「1.59」に比べるとやや高いことが分かる。つまり、「しないか」は、主語が話し手と聞き手が分離する「あなたも」の場合、尊敬語の自然度が最も高く、話し手と聞き手が融合する「私たち」の場合、謙譲語の自然度が最も低い。これは、「しよう」「しようか」は一人称を基本にし、話し手に中心があるのに対して、「しないか」は二人称が基本で聞き手に中心があることの裏付けの証拠になる。

全体の共通する傾向として以下のことが言えよう。

(10) 全体の傾向

全ての文末表現において、主語が「私たち」の場合のほうが「あなたも」の場合より謙譲語の自然度が高く、尊敬語の自然度が低い。

4. まとめ

本稿では、勧誘表現における敬語の使われ方を調査・分析し、以下のことを述べた。

- 現代日本語では、先行研究（菊地 1997）で指摘された「敬語上の I 人称人物を高めてはいけない」の適用のルールが強く働く。話し手と聞き手両方が主語・行為者の場合、自分（話し手）を上げるか相手（聞き手）を下げるかという選択において、現代日本語では謙譲語を使って相手（聞き手）を下げることを優先する。

- 主語が「あなたも」の場合、「しないか」の尊敬語の自然度がほかの「しよう」「しようか」に比べて突出して高いのは先行研究(姫野 1998)の指摘とおりであるが、主語が「私たち」である場合の謙譲語の自然度については、本稿の調査が初めてである。謙譲語の自然度は、「しよう」「しようか」「しないか」の全ての形式において「3.0 ～ 4.0」と、「完全に自然」という数字ではないが他言語との比較において重要な意味を持つ可能性がある。
- 主語が「あなたも」の場合、「しよう」「しようか」の尊敬語の自然度が謙譲語とほぼ変わらないくらい低く、主語が「私たち」の場合、「しないか」の謙譲語の自然度が「しよう」「しようか」に比べて低いのは、それぞれ「しよう」「しようか」と「しないか」の特性を反映している。この点については現時点では最終的な解釈を保留し、今後の課題とする。

#### 主な参考文献

- 安達太郎(1995)「シナイカとショウとショウカ——勧誘文——」宮島達夫・仁田義雄(編)『日本語類義表現の文法(上) 単文編』くろしお出版
- 安達太郎(2002)「第 1 章 意志・勧誘のモダリティ」『新日本語文法選書 4 モダリティ』くろしお出版
- 菊地康人(1997)『敬語』講談社
- 金 玉英(2013)「「勧誘」の定義をめぐって——「We の形成」の観点から——」『筑波日本語研究』第 17 号 筑波大学人文社会科学部研究科日本語学研究室
- 仁田義雄(1991)『日本語のモダリティと人称』ひつじ書房
- 日本語記述文法研究会編(2003)『現代日本語文法 4 第 8 部 モダリティ』くろしお出版
- 日本語記述文法研究会編(2009)『現代日本語文法 7 談話・待遇表現』くろしお出版
- 姫野伴子(1998)「勧誘表現の位置——「しよう」「しようか」「しないか」——」『日本語教育』96 日本語教育学会
- 姫野伴子(2009)「行為指示型表現に対する母語話者と学習者の適切性判断」『明治



大学国際日本学研究』1(1) 明治大学国際日本学部

【付記】本稿は、日本語学会 2012 年度春季大会（於千葉大学）にて行った口頭発表の後半部をもとに加筆・修正したものです。発表の際及び各機会にて貴重なコメントを下された方々、アンケートにご回答くださった学生の皆さんに深く感謝申し上げます。コメント・ご教示を本稿に十分に活かせなかったのはとても残念に、申し訳なく思います。今後の課題と致します。

※資料：調査票抜粋

会話1：先生を誘ってみんなで一緒にパーティーに行きたい・・・

学生：先生、明日パーティーがあるそうですが、ほかの研究室は先生と学生みんなで行くそうです。私たちも（ ）。

不適切 → 適切

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| a1. いらっしゃいませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b1. 参りませんか      | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a2. いらっしゃいましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b2. 参りましょう      | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a3. いらっしゃいましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b3. 参りましょうか     | 1-----2-----3-----4-----5 |

会話2：パーティー会場で、学生と先生の一団がどのテーブルに座るか決めようとして、学生が先生に話しかけています。

学生：先生、(私たち) そちらの席に（ ）。

不適切 → 適切

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| a1. お掛けになりませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b1. お座りいたしませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a2. お掛けになりましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b2. お座りいたしましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a3. お掛けになりましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b3. お座りいたしましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |

会話3：社員Aが、社長と一緒に課長の家に行くことになりました。出発する時間になったので・・・

社員A：社長、私たちそろそろ（ ）。

不適切 → 適切

- |                |                           |
|----------------|---------------------------|
| a1. 出発なさいませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b1. 出発いたしませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a2. 出発なさいましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b2. 出発いたしましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a3. 出発なさいましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |

b3. 出発いたしますでしょうか 1-----2-----3-----4-----5

会話4：ガイドがお客さんに対して・・・

ガイド：みなさん、時間になりましたので、私たちそろそろ（ ）。

不適切 -----> 適切

a1. 出発なさいませんか 1-----2-----3-----4-----5

b1. 出発いたしませんか 1-----2-----3-----4-----5

a2. 出発なさいましょう 1-----2-----3-----4-----5

b2. 出発いたしましょう 1-----2-----3-----4-----5

a3. 出発なさいましょうか 1-----2-----3-----4-----5

b3. 出発いたしましょうか 1-----2-----3-----4-----5

会話5：パーティーに行こうと思っています。先生を誘う場面です。

学生：明日みんなでパーティーに行くんですが、先生も一緒に（ ）。

不適切 -----> 適切

a1. いらっしゃいませんか 1-----2-----3-----4-----5

b1. 参りませんか 1-----2-----3-----4-----5

a2. いらっしゃいましょう 1-----2-----3-----4-----5

b2. 参りましょう 1-----2-----3-----4-----5

a3. いらっしゃいましょうか 1-----2-----3-----4-----5

b3. 参りましょうか 1-----2-----3-----4-----5

会話6：社員と社長みんなで課長の家に行くことになりました。出発する時間になったので・・・

社員：社長、私たちはそろそろ出発しますが、社長も（ ）。

不適切 -----> 適切

a1. 出発なさいませんか 1-----2-----3-----4-----5

b1. 出発いたしませんか 1-----2-----3-----4-----5

a2. 出発なさいましょう 1-----2-----3-----4-----5

b2. 出発いたしましょう 1-----2-----3-----4-----5

a3. 出発なさいましょうか 1-----2-----3-----4-----5

b3. 出発いたしましょうか 1-----2-----3-----4-----5

会話 7 : みんなで飲みに行く途中、お酒の好きな A 先生に出会い、誘う場面です。

学生 : 今みんなで飲みに行くところなのですが、先生も一緒に ( )。

不適切 → 適切

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| a1. いらっしゃいませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b1. 参りませんか      | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a2. いらっしゃいましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b2. 参りましょう      | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a3. いらっしゃいましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b3. 参りましょうか     | 1-----2-----3-----4-----5 |

会話 8 : 社員みんなでケーキを食べているところ、部長が入ってきました。

部長 : 何おいしいもの食べているの ?

社員 : 部長も一緒に ( )。

不適切 → 適切

- |                |                           |
|----------------|---------------------------|
| a1. 召し上がりませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b1. いただきますか    | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a2. 召し上がりましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b2. いただきましょう   | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a3. 召し上がりましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b3. いただきましょうか  | 1-----2-----3-----4-----5 |

会話 9 : パーティーで、先に座って待っていた学生が、入ってきた先生に、自分と同じテーブルの座席に座るよう誘います。

学生 : 先生もこちらの席に ( )。

不適切 → 適切

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| a1. お掛けになりませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b1. お座りいたしませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a2. お掛けになりましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b2. お座りいたしましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a3. お掛けになりましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b3. お座りいたしましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |

会話 10 : 学会が終わって、院生みんなで 5 時発の帰りの切符を買ったら、切符を

買いにきた先生に出会った。同じ新幹線で一緒に帰りたいなと思い・・・

学生：先生はお帰り急ぎなんですか。

先生：いや、そうでもないけど・・・

学生：それなら、(先生も) 私たちと一緒に5時発の電車に ( )。

不適切 -----> 適切

- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| a1. なさいませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b1. いたしませんか  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a2. なさいましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b2. いたしましょう  | 1-----2-----3-----4-----5 |
| a3. なさいましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |
| b3. いたしましょうか | 1-----2-----3-----4-----5 |

ご協力、ありがとうございました。

キン ギョクエイ

(2015年10月31日 受理)